

吾平 共生・協働で 進めるまちづくりを実践



11月18日、コミュニティセンター吾平振興会館で「美里吾平地域活性化フォーラム」が開催されました。

これは、住民自治の拡充、地域内分権を推進するために、吾平地域に地域コミュニティ協議会を設置しようといわれたもの。当日は、先進地の例を参考に、設置に至るまでの取組や補助金の活用方法など、具体的実践策を探りました。

鹿屋 200万本の コスモスに魅了



11月6日、南町で「コスモスの観賞会」が行われました。

これは、南清水川水利組合活動組織が「農地・水・環境保全向上対策事業」の一環として行っているもの。今年は約2.5haの水田に、昨年咲いたコスモスからとった種をまき、約200万本が開花しました。観賞会に訪れた約250人は、きれいに咲き誇るコスモスに魅了されていました。

輝北 コスモス観賞に 4,500人にぎわう



平成23年3月から5月まで開催予定の全国都市緑化かごしまフェアの協賛会場になっている、輝北うわば公園メイン花壇1,500㎡では、9月下旬から10月中旬まで、約50万本のコスモスが見ごろをむかえました。このコスモスは、笠之原石油から提供いただいたもので、家族連れや写真撮影をする人など、延べ4,500人がコスモス観賞を楽しみました。

東九州自動車道建設促進鹿屋大会を開催 九州管内から1,300人参加



11月19日、鹿屋市文化会館で東九州自動車道の早期全線開通を求める「東九州自動車道建設促進地方大会」が開催されました。

この大会は、九州全体の産業・経済・観光・文化などの一体的発展のための高速道路建設予算の安定確保をアピールするもので、九州管内からおよそ1,300人が駆けつけました。当日は、東九州自動車道沿道の魅力とつながりに関する基調講演や沿線住民代表の意見発表などが行われました。

最後は、嶋田市長の音頭で頑張ろう三唱を行い、早期全線開通への決意を新たにしました。

串良 串良で口蹄疫防疫演習を開催



11月10日、串良平和アリーナ・県農業開発総合センター大隅支場で自治体関係者や畜産団体関係者等約800人が参加して「鹿児島県口蹄疫防疫演習実施訓練」が実施されました。

午前中は、防疫対策に関する講演や机上演習を、午後からは肥育牛400頭規模農場において口蹄疫発生を想定した実地訓練が行われました。模型の感染牛を使った実地訓練では、防疫作業の事前準備から農場退場までを本番さながらの緊迫した訓練を実施。参加者は、口蹄疫に対する理解を深め、初動体制の必要性や危機管理意識を高めていました。

鹿屋 ボランティアで 塗装塗り替え



11月16日、リナシティかのやからイベント広場をつなぐ木橋の塗装塗り替えのボランティア作業が行われました。

これは、「いい色塗装の日」にちなんで、鹿児島県板金塗装工業協同組合鹿屋支部が行ったもので、同支部7社12人が参加。当日は、塗装を塗り替える作業や清掃に、参加者は汗を流し、みちがえるようにきれいになりました。

鹿屋 ホタルの幼虫を放流



11月2日、南小学校全校児童が南町の清水川にホタルの幼虫を放流しました。

これは「ホタルと水と緑を守る会」の協力を得て行われたもので、幼虫約200匹を放流。

参加した児童は、一匹一匹丁寧に放流し「元気に育って来年の5月ごろには、きれいな光を放つホタルを見るのが楽しみです」と話してくれました。

縁結びイベントを開催



11月7日、リナシティかのやで縁結びイベント「ハッピーワークで赤い糸」が開催されました。

このイベントは、出会いの機会が減少している独身男女の交流を促進するために行われたもので、今回で2回目。当日は、ひらがな言葉作りやソフトバレーボールなどのレクリエーションや昼食会などが行われ、参加した男女27人は、楽しい時間を過ごしました。

産学連携ラボツアーを開催



11月9日、鹿屋体育大学と県農業開発総合センターを視察・訪問する「産学連携ラボツアー」が開催されました。

このツアーは、今後の共同研究・新商品開発等への第一歩にしようと市内企業や団体等から約30人が参加。大学や公設試験研究機関が取り組んでいる研究開発分野や施設等を見学し、新たな可能性を模索しました。

輝北 市内で初めて 消防団協力事業所に認定



11月8日、輝北総合支所で「鹿屋市消防団協力事業所表示証交付式」が行われました。

今回、市内で初めて認定されたのは、輝北町の森建設。この認定は、事業所をあげて地域の消防団活動に協力してくれる事業所を鹿屋市が認定。「会社をあげて消防団をバックアップし、安全安心な街づくりにつなげたい」と抱負を話されました。

奄美大島の 1日も早い復興を願う



奄美大島で発生した豪雨災害に伴い、市役所に義援金箱を設置しました。市役所を訪れる来庁者の皆さんや秋岡ハウジング久心会、上野・上大塚原上・寿2丁目町内会の皆さんのご協力により265,164円の寄附金が集まりました。市民の皆さんの温かいご協力ありがとうございました。義援金は、社会福祉協議会を通して、奄美大島の復旧に役立てられます。